## 社会福祉関係

#### 1. 福祉バス運行事業

本市の社会福祉団体および福祉ボランティア団体等が実施する社会福祉を増進するために自主的に行う福祉活動や構成員の育成、障害者の自立および社会参加を促進する活動等を実施するにあたり必要な 移動手段として利用することができる福祉バスを市内バス会社3社に運行委託した。〈彦根市福祉バスの 利用に関する規則・彦根市福祉バス運行要領〉

平成 26 年度実績: 利用台数 64 台 · 利用者総数 1,940 人

・福祉バスの利用における費用負担の基準

総運行距離	負担額	総運行距離	負担額
50km 未満	5,000円	150km 以上 200km 未満	15,000円
50km 以上 100km 未満	7,500円	200km 以上	20,000円
100km 以上 150km 未満	10,000円		

#### ・利用の制限

- ①日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、1月2日、同月3日、12月29日から同月31日までは原則利用できません。
- ②利用時間は、午前8時30分から午後5時15分までです。
- ③総運行距離は、運行1件につき200キロメートル未満です。
- ④宿泊を伴う利用はできません。

## 2. 地域福祉ふれあい事業

#### (1) 地域福祉ふれあい事業補助金

地域福祉の推進役である社会福祉法人彦根市社会福祉協議会が実施する、地域福祉に関する各種事業に対し助成した。〈彦根市社会福祉法人の助成に関する条例・同施行規則〉

	心配ごと相談事業	毎週水曜日・金曜日の午後1時から午後4時	相談員数6人
	仏船こと作談事表	まで日常生活の相談に対応	相談件数 193 件
		①ボランティア団体や福祉団体が行う地域福	ボランティア団体 19件
		祉事業への活動助成	福祉団体 14 件
		②防災基礎講座の開催「防災から学ぶ、人に	
	市民啓発·養成事業	やさしいまちづくり」(一般市民対象)	
平		・西中学校区(西中学校 多目的ホール)	H26.5.31 約74名
成		・稲枝中学校区(みずほ文化センター)	H26.6.14 約340名
26		・彦根中学校区(彦根中学校)	H26. 6. 22 約 112 名
年		①ふれあい給食事業…友愛訪問を兼ねた独居	4 社協 14 回
度		高齢者宅への配食事業	
実		②高齢者料理教室…高齢者の日常生活の自立	5 社協 5 回
績		を促進する事業	
	いきいき安心推進	③介護講座開催事業…介護予防、健康づくり	5 社協 40 回
	事業	促進のための講座・教室として開催	
		④福祉講座開催事業…福祉への理解と関心を	7 社協 31 回
		高める事業	
		⑤ふれあいサロン…高齢者や障害者の社会参	17 社協 210 回
		加の促進と生活課題の発見の場として開催	

	社会福祉功労者表彰、福祉団体や福祉ボラン	
社会福祉大会開催	ティア団体の活動紹介など福祉のまちづくり	ビバシティ2階
事業	を推進	ヒ゛ハ゛シティホール

#### (2) 災害時要援護者支援推進委託

災害時要援護者支援制度への登録と地域で要援護者を支援できる仕組みづくりを推進するため、社会福祉法人彦根市社会福祉協議会に業務委託した。推進員1名配置。〈彦根市災害時要援護者支援制度 実施要綱〉

平成 26 年度末: 災害時要援護者登録者数 2,250 人、対象者数 8,916 人、登録率 25.2%

#### 3. 災害見舞金等支援事業

異常な自然現象または火災により住家に被害を被った世帯に対して見舞金を支給した。〈彦根市災害見 舞金支給要綱〉

被害の区分	1世帯あたりの見舞金額	平成 26 年度実績
住家の全壊・全焼	30,000 円	7件
住家の半壊・半焼	20,000 円	0件
住家の床上浸水等	10,000 円	0件

## 4. 民生委員設置事業

地域住民の立場に立った相談・支援活動が推進できるよう民生委員・児童委員および単位民生委員児 童委員協議会ならびに彦根市民生委員児童委員協議会連合会の活動に対し、必要な支援を行うとともに 委員の資質向上を図った。〈彦根市民生委員児童委員協議会等運営活動補助金交付要綱・彦根市民生委員 児童委員活動費交付金交付要綱〉

民生委員・児童委	・平成 26 年度末の状況					
員定数等	男 129 人 (65.8%)、女 67 人 (34.2%)、未決定 5 人					
彦根市民生委員	運営活動費および上部団体会費、人権問題研修会開催補助					
児童委員協議会	・理事会開催…毎月					
連合会(市民児協	・総会開催…平成 26 年 5 月 30 日 ひこね市文化プラザ					
連)	・専門部会活動の支援(児童福祉部会、障害者福祉部会、高齢者福祉部会、人					
	権部会、広報委員会、主任児童委員部会)					
	・民生委員・児童委員の日(5月)…PR活動					
	・広報誌「ねっと彦根」の発行(4月)					
	・各種研修会の開催および参加促進					
単位民生委員児	17 の単位民児協に運営活動補助					
童委員協議会(法	城東一、城東二、城西一、城西二、城南、平田、城北、佐和山、旭森、城陽、					
定民児協)	若葉、金城、鳥居本、高宮、河瀬、亀山、稲枝					
活動状況	・相談・支援件数 延べ11,434件					
	・訪問回数 延べ 33,691 回					

#### 5. 社会福祉協議会運営事業

地域福祉の推進役である社会福祉法人彦根市社会福祉協議会が、学区(地区)社会福祉協議会や自治会、ボランティア団体等と連携して地域福祉を推進するため、その活動の基盤となる職員の人件費等の助成を行った。〈彦根市社会福祉法人の助成に関する条例・同施行規則〉

平成26年度実績:職員8人分、臨時職員3人分、社会保険料等事業主負担分の人件費助成

#### 6. 更生保護事業

犯罪や非行を防止し、罪を犯した人の更生保護への市民の理解を深め、犯罪のない明るい社会を築くため"社会を明るくする運動・青少年健全育成"彦根市大会の開催等を「社会を明るくする運動・青少年健全育成彦根市推進委員会」に委託した。また、更生保護活動を行う関係団体に助成した。

- ・第 64 回 "社会を明るくする運動・青少年健全育成" 彦根市大会の開催 平成 26 年 7 月 6 日(日) ビバシティ彦根ビバシティホール他 参加延べ人数 33 団体、約 1,650 人
- ・更生保護団体補助 彦根保護区保護司会、彦根地区更生保護女性会、滋賀県更生保護事業協会

#### 7. 福祉サービス調整委員設置事業

本市が提供する福祉・介護サービスに関する利用者等からの苦情や要望に対して、第三者としてサービスを提供する市と市民との話し合いの仲立ちや連絡調整役となる福祉サービス調整委員を委嘱し、本市が提供する福祉・介護サービスの質の向上を図った。〈彦根市福祉・介護サービス苦情解決体制整備要綱・彦根市福祉サービス調整委員設置規程〉

平成26年度実績:福祉サービス調整委員4名、委員会開催回数6回

## 8. 社会福祉法人監査等実施事業

主たる事務所が本市にあり、実施する事業が本市の区域を越えない 19 の社会福祉法人の定款の認可 (変更認可)や指導監査等の事務が滋賀県から委譲され、社会福祉法等の関係法令および彦根市社会福祉法人指導監査実施要綱、指導監査基本計画に基づき指導監査等を執行した。

平成 26 年度実績:法人監査等実施法人数 15 法人

#### 9. 行旅病人(死亡人)等取扱い事業

行旅病人及行旅死亡人取扱法に基づき、救護者がいない行旅病人および行旅死亡人の取扱いを行うとともに、経済的困窮を訴える旅行者にJR切符による交通費の現物支給をした。〈彦根市行旅病人、行旅死亡人および同伴者の救護ならびに取扱いに関する規則〉

平成 26 年度実績: 行旅病人取扱件数 0 件、行旅死亡人取扱件数 0 件、旅行者救護 98 件

#### 10. セーフティネット支援対策等事業

生活保護受給者や低所得者、ホームレスといった地域社会の支えを必要とする要援護者に対する自立・就労に向けた様々な支援サービスを総合的、一体的に実施することにより、要援護者の福祉の向上に資するとともに、生活保護制度の適正実施を図った。

- (1) セーフティネット支援対策等事業費補助金(国庫補助金)対応分
  - ①レセプト点検および医療扶助適正実施点検の委託により医療扶助の適正化を図った。また、後 発医薬品(ジェネリック医薬品)の使用促進を図った。
  - ②資産、扶養義務調査の実施、他法他施策の活用の可能性等を調査・検討するため制度活用支援 員1名および保護の面接相談を実施するための面接相談員1名を雇用し、被保護者の自立相談 に係る支援を実施した。
- (2) 住まい対策等支援事業費補助金(県補助金)対応分
  - ①就労指導等を行う就労支援員1名とポルトガル語圏の外国人の就労支援を行う外国人就労支援 員1名を雇用し、職業安定所(ハローワーク)と連携するなどして自立支援を行った。
  - ②就労未経験者や長期求職で就労意欲が減退した者の意欲喚起および高齢者等に農業体験等による生きがい対策を実施する就労意欲喚起支援員1名を雇用し、自立助長を図った。

- ③ホームレスに緊急対応するための体制整備として、民間住宅等4戸を借り入れ、対応した。
- ④被保護世帯の中学生(希望者)を基本に、学習の習慣化や将来の就労に結びつけるため、添削 学習や戸別・所内等での学習指導を行う学力向上サポーター4 名を雇用し、自立の助長を図っ た。
- ⑤生活困窮者等からの相談に応じ、生活困窮に陥った要因の把握とアセスメントを行い、他法他 施策につなぐ対応とともに、生活保護制度の説明や申請を受け付ける面接相談員1名および一 般就労前段階の生活困窮者等に対し、就労への準備訓練を実施する就労準備支援員1名を雇用 し、生活困窮者等の支援体制の整備を図った。

#### 11. 住まい対策等支援事業

- (1) 住まい対策等支援事業費補助金(県補助金)対応分
  - ①離職を理由とした住宅喪失およびその恐れのある者に住宅手当を支給することで、求職活動が 支援でき、生活保護適用前の自立を助長した。

平成26年度実績:支給人員9人

## 12. 生活保護費等給付事業

#### (1) 保護実施状況

-/ //	以又ノへ	* L V *	-						
	区分		平成 25	年度(年度末	現在)	平成 26 年度(年度末現在)		現在)	
	区	7.	J	世帯数	人 員	扶助額	世帯数	人 員	扶助額
				世帯	人	千円	世帯	人	千円
生	活	扶	助	6, 643	9, 920	394, 931	6, 397	9, 560	363, 624
住	宅	扶	助	6, 157	9, 169	199, 829	6,000	8, 894	186, 855
教	育	扶	助	829	1, 200	13, 038	796	1, 187	12, 634
介	護	扶	助	1, 380	1, 411	30, 172	1, 362	1, 400	27, 015
医	療	扶	助	6, 956	9, 496	648, 930	7, 151	10, 124	656, 588
出	産・	生	業	394	470	7, 888	303	353	5, 045
葬	祭	扶	助	9	9	1, 030	10	10	879
施	設 事	₮ 務	費	287	287	50, 209	294	294	55, 960
	言	+		22, 655	31, 962	1, 346, 027	22, 313	31, 822	1, 308, 600

<sup>(</sup>注) 数値は年間延数 扶助額については、年間の累計額です。

### (2) 保護率の推移(‰)(年度末)

区分	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25 年	26年
県	5. 65	5. 69	5. 77	5. 92	6. 75	7. 47	7. 63	7. 98	8. 17	8. 26
市	7. 21	7. 51	8. 21	8. 49	9. 89	10. 19	9. 54	8. 69	8. 14	7. 87

(注) ‰は1,000人に対しての被保護人員の割合です。

#### 13. 就労自立給付金支給事業

給付実施状況

区 分	平成 25	年度(年度末	(現在)	平成 26 年度(年度末現在)				
	世帯数	人 員	扶助額	世帯数	人 員	扶助額		
	世帯	人	千円	世帯	人	千円		
就労自立給付		_	_	5	5	233		

#### (注) 数値は年間延数 扶助額については、年間の累計額です。

就労自立給付とは、平成26年7月1日より、就労収入により保護廃止となった者に対し、保護脱却後の不安定な生活を支える制度として設けられたものです。

## 14. 生活困窮者自立支援事業

生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者の自立と尊厳の確保および生活 困窮者支援を通じた地域づくりを目指した包括的な支援を行っている。

#### (1) 自立相談支援事業

主任相談支援員と相談支援員各1名を配置し、生活困窮者の相談に応じ、アセスメントを実施して個々人の状態にあったプランを作成し、必要なサービスの提供につなげているほか、関係機関への同行訪問を行っている。また、就労支援員1名を配置し、ハローワークと連携した就労支援を行うなど、関係機関とのネットワークづくりと地域に不足する社会資源の開発等にも取り組んでいる。

#### (2)住居確保給付金

離職により住居を失った又はそのおそれが高い生活困窮者であって、収入等が一定水準以下の者 に対して、仕事が決まるまでの就職活動期間に限り、有期で家賃相当額を支給している。

#### (3) 就労準備支援事業

就労準備支援員1名を配置し、直ちに就労に向けた支援を行うことが困難な生活困窮者に対して、 仕事に従事する準備としての基礎能力の形成を計画的に支援している。また、生活習慣形成のた めの指導・訓練(日常生活に関する支援)、就労の前段階として必要な社会的能力の習得、事業所で の就労体験の場の提供や、就職活動に向けた技法や知識の取得等の支援を行っている。

## (4)一時生活支援事業

住居のない生活困窮者であって、収入等が一定水準以下の者に対して、自立までの一定期間内に 限り、宿泊場所の供与や衣食の供与等を行っている。

#### (5) 学力向上支援事業

将来的に子どもが安定した仕事に就き自立した生活が送れるよう、学力向上支援員4名を配置し、子ども一人ひとりの学力に応じた学力支援を行っている。また、学習以外で子どもが抱える問題も把握し分析を行い、保護者及び子どもの承諾のもと、保護者や教育機関と連携し、1対1のきめ細かな対応を心掛けている。対象は原則中学生であるが、高校生の中退防止を目的とした相談支援を行うほか、小学校高学年からの学習支援も行っている。

## 臨時給付金関係

#### 1. 臨時福祉給付金

消費税率の引上げに際し、低所得者に与える負担の影響に鑑み、適切な配慮を行うため、暫定的・ 臨時的な給付措置として実施した。

- (1)支給対象者 市町村民税(均等割)が課税されていない者(市町村民税(均等割)が課税されている者の扶養親族等や生活保護の被保護者等を除く)
- (2)支給額 支給対象者1人につき10,000円(老齢基礎年金受給者等に5,000円を加算)
- (3)申請期間 平成26年7月16日から平成26年10月16日まで。その後、12月26日まで延長。
- (4)申請および支給状況

・対象人数 17,618人

・支給決定人数 15,757人

(内加算対象者人数 8,491人)

内訳 ①老齢基礎年金・障害基礎年金・遺族基礎年金の受給者等 7,903人

②児童扶養手当の受給者 556人

③特別児童扶養手当・障害児福祉手当・特別障害者手当の受給者 104人

④福祉手当(経過措置分)の受給者 1人

⑤原爆被爆者諸手当の受給者 7人

※内訳の年金等の項目は該当分のみを記載し、合計人数は加算対象となる年金等が重複する者もいるため、加算対象者人数とは一致しない。

申請率89.4%

· 支給金額 200,025,000円

#### 2. 子育て世帯臨時特例給付金

消費税率の引上げに際し、子育て世帯への影響を緩和するとともに、子育て世帯の消費の下支えを 図る観点から、臨時的な給付措置として実施した。

- (1)支給対象者 平成26年1月分の児童手当(特例給付を含む。)の 受給者であって、その平成25年の 所得が児童手当の所得制限額に満たない者。
- (2) 対象児童 支給対象者の平成26年1月分の児童手当(特例給付を含む。)の対象となる児童。
- (3) 支 給 額 対象児童1人につき10,000円
- (4)申請期間 平成26年7月16日から平成26年12月26日まで。その後、12月26日まで延長。
- (5)申請および支給状況

支給対象児童数 14,451人

· 支給決定児童数 14,385人(受給者数 8,444人)

•申請率 99.5%

・支給金額 143,850,000円

# 児童福祉関係

## 1. 保育所入所状況

(平成27年4月1日現在)

	保育所名	職員数	定員	入页	斤人.	員		備	考
	西保育園	26	110	129	(	37	)		
市 立	東保育園	23	120	126	(	40	)		
<u> 7/.</u>	ふたば保育園	27	150	142	(	39	)		
	城南保育園	19	220	219	(	56	)		
	日夏保育園	13	120	111	(	31	)		
	花田保育園	12	60	58	(	17	)		
	多景保育園	10	60	68	(	18	)		
	旭森保育園	19	150	155	(	34	)		
	鳥居本保育園	12	90	75	(	21	)		
	東山保育園	13	60	69	(	19	)		
	亀山保育園	12	60	72	(	23	)		
	しあわせ保育園	20	90	106	(	34	)		
	稲枝ふたば保育園	11	90	81	(	23	)		
民	ことぶき保育園	12	70	77	(	22	)		
間	みづほ保育園	14	120	104	(	31	)		
	ノゾミ保育園	14	90	100	(	27	)		
	めぐみ保育園	27	90	106	(	37	)		
	るんびに一保育園	19	90	101	(	33	)		
	彦根乳児保育所	28	85	83	(	58	)		
	どんぐり保育園	19	90	90	(	35	)		
	森の子保育園	24	90	109	(	32	)		
	旭森乳児保育園	17	45	45	(	32	)		
	レイモンド大薮保育園	18	90	108	(	41	)		
	ほくえんももの家性ち	11	85	103	(	33	)		
	こだまそよかぜ保育園	16	90	96	(	36	)		
	計 25 園	436	2, 415	2, 533	(	809	)		

※職員数は、パート職員を除きます。

※( )は、入所人員のうち乳児(3歳児未満)の人数です。

※入所人員には、広域入所受託分を含んでいません。

## 2. 平成 27 年度彦根市保育所保育料徴収基準額表

(平成27年4月1日適用、単位:円/月)

市	国	年 齢 別				<b>冷</b> 別			
の 階	の 階	خديد	保育	標準時間	認定	保 <sup>-</sup>	育短時間認	定	
層区分	層区分	定義	0·1·2 歳児	3 歳児	4·5 歳児	0·1·2 歳児	3 歳児	4·5 歳児	
A	1	生活保護法による被保護世帯 (単給世帯を含む) および中国 残留邦人等の円滑な帰国の促 進および永住帰国後の自立の 支援に関する法律による支援 給付受給世帯	0	0	0	0	0	0	
В0	2	市民税非課税世帯で母子世帯・在宅障害児(者)のいる世帯等	0	0	0	0	0	0	
В1	Δ	B0 階層を除いた市民税非課 税世帯	7,000	5,000	5, 000	6,000	4,000	4, 000	
C1	0	均等割のみの課税世帯	16, 000	12,000	12, 000	15, 000	11,000	11, 000	
C2	3	市民税所得割額 48,600 円未満	16, 000	12,000	12, 000	15, 000	11,000	11, 000	
D1		市民税所得割額 64,800 円未満	22, 000	17, 000	17, 000	21,000	16, 000	16, 000	
D2	4	市民税所得割額 80,900 円未満	27, 000	23, 000	23, 000	26, 000	22, 000	22, 000	
D3		市民税所得割額 97,000 円未満	30, 000	27, 000	27, 000	29, 000	26, 000	26, 000	
D4	5	市民税所得割額 169,000 円未満	40,000	30,000	28, 000	39, 000	29, 000	27, 000	
D5	C	市民税所得割額 246,500 円未満	55, 000	34, 000	29, 000	54, 000	33, 000	28, 000	
D6	6	市民税所得割額 301,000 円未満	61,000	35, 000	29, 000	59, 000	34, 000	28, 000	
D7	7	市民税所得割額 397,000 円未満	65, 000	35, 000	29, 000	63, 000	34, 000	28, 000	
D8	8	市民税所得割額 397,000 円以上	76, 000	35, 000	29, 000	74, 000	34, 000	28, 000	

- 備考 1 保育料の算定は、「児童の父母」および「父母以外が扶養義務者の場合はその扶養義務者」の市 民税の合計を上記の保育料徴収基準額表に当てはめて決定します。
- 備考 2 保育料は保育標準時間認定と保育短時間認定で金額が異なります。
  - ・保育標準時間認定:1日に最大11時間までの範囲で、保育を必要とする時間を利用
  - ・保育短時間認定 :1日に最大8時間までの範囲で、保育を必要とする時間を利用(概ね午前8時から16時30分までの間の8時間)

- 備考 3 4~8 月分保育料は平成 26 年度分市民税で、9 月~翌年 3 月分保育料は平成 27 年度分市民税で 算定します。
- 備考 4 母子世帯や在宅障害児(者)世帯においては、保育料が減免される場合があります。(D1~D8 階層を除く。)
- 備考 5 二人以上入所されている場合の保育料は、いちばん年上の児童が全額、二人目が半額、三人目 以降が無料となります。

## 3. 保育所入所実施の状況

(平成 26 年 4 月~平成 27 年 3 月の累計)

			(平成	726年4月~平成	21年3月の条計)
保育所名	西保育園	東保育園	ふたば保育園	城南保育園	日夏保育園
入所児童数	1,572人	1,525 人	1,783人	2,714人	1,374人
運営費	78, 674, 170 円	73, 302, 740 円	81, 739, 500 円	143, 472, 840 円	81, 680, 360 円
花田保育園	多景保育園	旭森保育園	鳥居本保育園	東山保育園	亀山保育園
743 人	841 人	1,845人	1,000人	782 人	841 人
55, 491, 820 円	66, 104, 960 円	96, 281, 720 円	67, 336, 180 円	62, 930, 840 円	68, 781, 920 円
しあわせ 保育園	稲枝ふたば 保育園	ことぶき 保育園	みづほ保育園	ノゾミ保育園	めぐみ保育園
1,437 人	972 人	871 人	1,249 人	1, 155 人	1,346人
97, 561, 150 円	66, 118, 810 円	61, 035, 200 円	72, 760, 590 円	75, 926, 680 円	96, 772, 490 円
るんびにー 保育園	彦根乳児 保育所	どんぐり 保育園	森の子保育園	旭森乳児 保育園	レイモンド 大藪保育園
1,230人	1,032人	1, 185 人	1,294人	535 人	1,229 人
81, 544, 090 円	108, 395, 350 円	91, 286, 580 円	87, 251, 760 円	63, 982, 090 円	90, 082, 790 円
ほいくえん ももの家	こだま そよかぜ				
だいち	保育園	広域			計
1,137人	957 人	570 人			31,219 人
80, 401, 860 円	73, 818, 290 円	33, 624, 885 円			2, 056, 359, 665円

## 4. 病児·病後児保育事業 (湖東定住自立圏事業)

*活動実績(彦根市)			(平成 26 年度)
実施施設名	4時間超の利用者(人)	4時間以内の利用者(人)	合計(人)
病児保育室こあら			
(藤野子どもクリニック内)	402	35	437

## 5. ファミリー・サポート・センター (湖東定住自立圏事業)

育児に対する援助を受けたい者(依頼会員)と援助を行いたい者(提供会員)を登録制により組織化し、 育児に対する相互援助活動を支援する「彦根市ファミリー・サポート・センター」を彦根市男女共同参画 センター内に設置し、その運営をNPO法人に委託した。

また、湖東定住自立圏事業として取り組んでおり、1市4町(彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町)を活動の範囲としている。

#### \*活動実績(彦根市)

(平成 26 年度)

活動件数(件)	提供会員(人)	依頼会員(人)	両方会員(人)
985	190	543	29

# 就学前教育関係

## 1. 市立幼稚園一覧

(平成27年5月1日現在)

園名	園児数	職員数	学級数	園舎面積	園地面積	保育室数	創立年
	人	人		m²	m²		
彦根幼	70	13	3	1, 200	2,614	6	明 39
彦根幼 池州分園	28	5	2	431	2,000	2	昭 48
高宮幼	108	13	5	738	2, 507	5	昭 31
平田幼	127	17	6	1, 133	6, 066	8	昭 49
稲枝東幼	65	12	3	543	1, 311	4	昭 52
旭森幼	163	20	6	872	5, 546	6	昭 53
城北幼	75	11	3	590	2, 780	4	昭 54
金城幼	123	14	6	925	4, 258	7	昭 54
佐和山幼	98	10	4	788	3, 164	5	昭 54
城陽幼	85	12	4	724	4, 501	4	平 3
計	942	127	42	7, 944	34, 747	51	

## 2. 教職員数

(平成27年5月1日現在)

校名	園長	主任	教諭	講師	計
	人	人	人	人	人
彦根幼	1	1	3	8	13
彦根幼 池州分園		1	2	2	5
高宮幼	1	1	5	6	13
平田幼	1	1	6	9	17
稲枝東幼	1	1	3	7	12
旭森幼	1	1	6	12	20
城北幼	1	1	3	6	11
金城幼	1	1	6	6	14
佐和山幼	1	1	4	4	10
城陽幼	1	1	4	6	12
計	9	10	42	66	127

## 3. 園児数

(平成27年5月1日現在)

			(1/94=:	1 - 74 - 1 - 721227
	3歳	4歳	5 歳	計
	人	人	人	人
幼稚園	259	336	347	942

## 4. 平成 27 年度彦根市立幼稚園保育料徴収基準額表

(平成27年4月1日適用、単位:円/月)

市の階	国の階		教育標準時間			
層区分	層区分	定義	3 歳児	4 歳以上児		
A	1	生活保護法による被保護世帯(単給世帯を含む)および中国残留邦人等の円滑な帰国の促進および永住帰国後の自立の支援に関する法律による支援給付受給世帯	0	0		
В0		市民税所得割非課税世帯で母子世 帯・在宅障害児(者)のいる世帯等	0	0		
В1	2	B0 階層を除いた市民税非課税世帯	2, 900	2, 900		
В2		B0 階層を除いた均等割のみの課税世帯	3, 000	3, 000		
С	3	市民税所得割額 64,800 円未満	7,000	7, 000		
D1	4	市民税所得割額 80,900 円未満	7,000	7,000		
D2	4	市民税所得割額 97,000 円未満	7, 000	7, 000		

- 備考 1 保育料の算定は、「児童の父母」および「父母以外が扶養義務者の場合はその扶養義務者」の市 民税の合計を上記保育料徴収基準額表に当てはめて決定します。
- 備考 2 4~8 月分保育料は平成 26 年度分市民税で、9 月~翌年 3 月分保育料は平成 27 年度分市民税で 算定します。
- 備考 3 同一世帯における 3 歳児から小学校 3 年生までの範囲において、最年長の子どもから順に 2 人 目以降のこどもが幼稚園を利用している場合、第 2 子の保育料は半額、第 3 子以降は無料とな ります。

# 母子福祉関係

## 1. 母子父子福祉相談事業

(平成 26 年度)

												1 , , , , .	
相			生	活	_	般				児		童	
談	住	医	家	就	結	養	借	そ	養	教	非	就	そ
吹		療	庭										
内			紛			育		$\mathcal{O}$					0)
خبلير	جئے	健		200	1.15	-##	_	61.			4=	vets).	hi.
容	宅	康	争	労	婚	費	金	他	育	育	行	職	他
件数	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
11.30	13	21	22	190	1	48	4	83	34	16	3	4	14

	稻	そ						
母子福祉資金	寡婦福祉資金	公的年金	児童扶養手当	生活保護	税	その他	の他	計
件 186	件 0	件 3	件 184	件 12	件 2	件 206	件 2	件 1,048

# 2. 児童扶養手当支給状況

(平成 26 年度)

区 分	受給者数	延べ人数	支 出 額
全部支給	556 人	6,838 人	280, 488, 730 円
一部支給	421 人	5,034 人	143, 058, 640 円
加算額		6, 203 人	28, 589, 500 円
支給停止	135 人	_	_
計	1,112人	18,075 人	452, 136, 870 円

## 3. 自立支援プログラム策定(就労相談)事業

(平成 26 年度)

相談件数	支援申込件数
47 件	28 件

## 4. 母子父子寡婦福祉資金の貸付償還

(平成 26 年度)

		貸	付	償	還
種	別	件数	金 額	件数	 金 額
事業	開始	0 件	0 円	1 件	55,000 円
就職	支 度	0	0	0	0
事業	継続	0	0	0	0
住	宅	0	0	3	666, 660
就 学	支 度	2	850, 000	41	1, 786, 768
修	学	19	9, 534, 000	49	6, 504, 858
修	業	0	0	5	386, 028
医 療	介護	0	0	0	0
技 能	習得	0	0	3	347, 172
結	婚	0	0	0	0
生	活	0	0	2	363, 078
転 宅	資 金	0	0	1	12, 583
	i <del>l</del>	21	10, 384, 000	105	10, 122, 147

# 家庭児童相談 · 児童虐待防止関係

## 1. 相談状況 (種類別実件数)

(平成26年度)

相談	内容	養護相談	保健	障害	非行	育成	その他	計
件	数	件 589	件 0	件 7	件 2	件 15	件 14	件 627

#### 2. 児童虐待通告相談受付状況

(平成26年度)

区 分	身体的虐待	養育放棄 (ネグレクト)	心理的虐待	性的虐待	計
通告相談受付件数	件	件	件	件	件
一	32	16	17	3	68

## 3. 女性相談受付状況

(平成26年度)

区分	相談件数	うち DV 件数	一時保護件数	うち DV による 一時保護件数
<b>大华也</b> 类点 (4) 年来	件	件	件	件
女性相談受付件数	114	65	9	9

## 4. 彦根市要保護児童対策地域協議会の活動状況

- (1) 代表者会議 (6月5日)
- (2) 実務者会議 (月1回)
- (3) ケース会議 (延べ264回)
- (4) 児童虐待防止シンポジウムの開催 (11月6日) 講演 「子どもの発達を見守る~児童虐待と癒されない傷~」 講師 友田 明美 先生
- (5) 啓発活動
  - ア 児童虐待防止キャラバン隊受入(10月22日)
  - イ 児童虐待防止推進月間(11月)
    - ・「広報ひこね」による啓発
    - ・「オレンジリボン・キャンペーン」(11月19日)

## 児童遊園関係

#### 1. 児童遊園の状況

- (1) 市立児童遊園
  - 設置数 6か所
- (2) 子どもの遊び場設置整備状
- 況 自治会等が管理する子どもの遊び場の遊具の修繕等に必要な経費の一部を補助するもの。 平成26年度整備件数 5件

# 青少年健全育成関係

## 1. 青少年健全育成運動の推進

- (1) あいさつ運動
  - 4月~3月(8月は除く) 各小中学校
- 前(2) 子どもの安全を図る活動
  - ア 不審者情報の提供
    - FAXおよびメールによる配信
  - イ 不審者対策看板の設置
- (3) 青少年にふさわしい環境づく
- り ア 有害図書等自動販売機の撤去運動
  - イ 有害図書等の回収と販売自粛運動
  - ウ 「子ども110番の家」設置 (設置数:平成27年3月末現在 1,919
- (4) **情**少年育成市民会議・PTA会長・校園長合同会議の開催
  - 5月24日 南地区公民館
- (5) 彦根市青少年健全育成フォーラムの開
- 催 1月10日 ひこね市文化プラザ
- (6) 「社会を明るくする運動・青少年健全育成」彦根市大会の開
- 催 7月6日 ビバシティホール
- (7) 青少年を取り巻く環境問題対
- 策 巡回指導の実施(年間)
  - 各小学校PTA 延べ 11,331人 各中学校PTA 延べ 830人 各青少年育成協議会 延べ 10,977人 計 延べ 23,138人

(8) 白ポスト

JR・近江鉄道の10駅13か所に白ポストを設け、有害図書を回収・分別(月1

回) (9) 啓発活動

ア 街頭啓発キャンペーン (7月6日、11月19日) ビバシティ・ピア

ゴ・パリヤ前 イ 「広報ひこね」等による啓発(年6回)

ウ 「青少年の非行・被害防止強調月間」にともなう啓発用品配布 (7月)

エ 「子ども・若者育成支援強調月間」にともなう啓発用品配布(11月)

#### 2. 家庭・地域社会の教育機能の充実

(1) 啓発作文、絵画・ポスターの募集

ア 「わたしのふるさと」作文・絵画 「中学生広場」作文募集

応募点数 「わたしのふるさと」作文38点・絵画61点

「中学生広場」31点

イ 「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」啓発絵画・ポスター募

集 応募点数 小学校 30点 中学校 29点 「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」作文募集

応募点数 小学校 34点

ウ 「社会を明るくする運動」作文・標

語募集 応募点数 標語 265点 作文 15点

エ 「わたしのふるさと」作文・絵画、「中学生広場」作文、「豊かな心をはぐくむ家庭づく

り」 啓発絵画・ポスター入賞作品集刊行

オ 「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」啓発絵画・ポスター展示

11月20日~28日 本庁1階ロビー

# 子どもセンター・子ども未来室

## 1. 施設の概要

設置場所 彦根市日夏町 4769 番地

**起 工** 昭和62年10月1日

**竣** 工 平成元年 3 月 31 日

敷地面積 10,000 m<sup>2</sup>

**建物面積** 2,732.01 m² (本館 2,697.40 m²、ポンプ室 10.25 m²、車庫兼倉庫 24.36 m²)

建物構造 鉄筋造 平屋建一部 4 階建

**総工費** 485,000千円

1 階 事務室・ホール・カフェテリア・多目的室 1フロアとして

会議室・相談室・図書室・授乳室・静養室 1,932.15 m<sup>2</sup>

体育館 (アリーナ 702.25 ㎡、ステージ 63.00 ㎡)

便所3箇所(内1箇所障害者用トイレ)

2 階 階段室 23.83 m<sup>2</sup>

3 階 自然観測室 138.00 m<sup>2</sup>

4 階 天体観測室 31.36 m<sup>2</sup>

備 品 1. スペースシップ(宇宙船模型)

2. 大型磁石実験装置

3. 記憶力テスト

4. バランステスト

5. びわ湖のしずくちゃん

6. 20cm 屈折望遠鏡

7. 30cmシュミットカセグレン式天体望遠鏡

#### 2. 利用状況

## ア. 団体利用状況

(平成 26 年度)

区分	多目的室	会議室	アリーナ	ホール・天体	見学団体	合 計
団体数	97 団体	17 団体	18 団体	277 団体	0 団体	409 団体
人数	2,864 人	200 人	1,498人	23, 996 人	0人	28,558人

#### イ. 個人利用状況

(平成 26 年度)

区分	大 人	子ども	合 計
人数	45, 216 人	52,788 人	98,004 人

#### 3. 主な事業と実績

(1) 子ども天文講座等自主事業

ア 天文クラブ、星空教室、ジュニア天文クラブ

参加者数延べ 214人

イ ファミリーコンサート開催 (6回)

参加者数延べ 695 人

ウ 子ども教室 (9回) (5月~2月 月1回 11月除く) 参加者数延べ 199人

エ 将棋教室(5月から毎月1回開催)

参加者数延べ 251人

(2) 子どもフェスティバル事業

10月12日(日)開催 参加人数 2,000人

#### 4. 地域子育て支援センター(子どもセンター内)

(平成 26 年度)

(1) 地域子育て支援センター事業

ア 子どもセンターきらきらひろば(0歳~就学前)

毎週(月曜~金曜) 開催 参加者数延べ 大人 10,628 人 子ども 11,808 人

イ さくらひろば (0歳~就学前)

毎週 (水曜) 開催 参加者数延べ 大人 1,028 人 子ども 1,104 人 開催場所: 彦根市男女共同参画センターウィズ

ウ 子育て講座開催(12回)

受講者数延べ 482人(大人238人、子ども244人)

エ サークル支援活動

参加者数 延べ70人

才 乳幼児育児相談

相談数延べ 23件

(2) 家庭教育支援事業

ア すくすく教室、のびのび教室

市内8地区公民館(稲枝・西・東・旭森・河瀬・中・鳥居本・南)、高宮地域文化センター、ふれあいの館で延べ190回開催

参加組数	稲枝地区	西地区	東地区	旭森地区	河瀬地区	中地区
	公民館	公民館	公民館	公民館	公民館	公民館
(親子1組)	291 組	268 組	296 組	362 組	161 組	283 組

参加組数	鳥居本地区 公民館	南地区 公民館	高宮地域 文化センター	ふれあいの 館	合計
(親子1組)	64 組	340 組	222 組	67 組	2,354組

#### イ わいわいひろば

市内 5 地区公民館 (西・旭森・河瀬・中・鳥居本)、高宮地域文化センター、南老人福祉センターで延べ 70 回開催

参加者数	西地区 公民館	旭森地区 公民館	河瀬地区 公民館	中地区 公民館	鳥居本地 区公民館	高宮地域文化センター	南老人福祉センター	合計
親	21 人	70 人	56 人	68 人	23 人	245 人	224 人	707 人
子	24 人	71 人	67 人	85 人	22 人	251 人	267 人	787 人
計	45 人	141 人	123 人	153 人	45 人	496 人	491 人	1,494人

# 児童館

## 1. 市立東山児童館

所 在 地 彦根市里根町 163-6 建築面積 203.69 m<sup>2</sup>

建物構造 鉄骨平屋建 部屋内容 事務室、集会室兼図書室、プレイルーム

## \*利用児童数

(平成26年度)

	開館日数	幼 児	小学生	中学生	その他	計
個人	243 日	882 人	1,030人	183 人	796 人	2,891 人

団体	35 団体	994 人
----	-------	-------

## 2. 市立ふれあいの館

所 在 地 彦根市八坂町 2408 番地 建築面積 514.65 m²

建物構造 鉄骨平屋建 部屋内容 事務室、集会室、図書室、図工教室、

プレイルーム、談話コーナー

## \*利用児童数

(平成26年度)

	開館日数	幼 児	小学生	中学生	その他	合 計
個人	271 日	5,667人	1,746人	143 人	4, 990 人	12,546 人

団体 68 団体	1,376人
----------	--------

# 障害者(児)福祉関係

## 1. 身体障害者手帳の交付状況

種別	視覚障害	聴覚・平衡 機能障害	競・語・そしゃく 機能障害	肢体不自由	内部障害	計
18歳未満	9人	13 人	1人	78 人	20 人	121 人
18歳以上	329 人	335 人	47 人	2,273 人	1,122人	4, 106 人
計	338 人	348 人	48 人	2,351 人	1,142人	4,227 人

(平成27年3月31日現在)

## 2. 療育手帳の交付状況

障害程度	A 1 (最重度)	A2 (重度)	B 1 (中度)	B 2 (軽度)	計
18 歳未満	38 人	51 人	67 人	167 人	323 人
18 歳以上	114人	133 人	210 人	218 人	675 人
計	152 人	184 人	277 人	385 人	998 人

(平成27年3月31日現在)

#### 3. 精神障害者保健福祉手帳の交付状況

障害程度	1級	2 級	3 級	計
18 歳未満	3 人	10 人	6人	19 人
18 歳以上	26 人	387 人	213 人	626 人
計	29 人	397 人	219 人	645 人

(平成27年3月31日現在)

## 4. 補装具費の支給・修理

身体の失われた部分や障害のある部分を補って、日常生活や働くことを容易にする補装具の購入費 (修理費) を支給する。

購入費 188件 26,515,768円 修理費 126件 7,811,313円

#### 5. 日常生活用具の給付

重度身体障害等のある人や子どもの日常生活がより円滑に行われるよう用具を給付する。

ストマ装具、便器、特殊寝台、入浴補助用具、盲人用時計、点字図書、拡大読書器、屋内信号装置、情報受信装置、ネブライザー、透析液加温器、等

566件 28,992,550円

## 6. 更生医療・育成医療の給付

身体障害のある人や子どもの障害を軽減し、または回復させるための手術を行う等、自立した日常 生活または社会生活を営むために必要な医療を指定医療機関で行う。

> 更生医療 240 件 85, 299, 148 円 育成医療 40 件 3, 642, 159 円

## 7. 障害福祉サービス

障害支援区分等の結果による支給決定に基づく各種サービスを利用することにより、障害のある 人の日常生活の向上を図る。(年間実績は平成26年3月から平成27年2月までの利用分)

区 分	種別	年間実績(単位)	事 業 費
	居宅介護	22,641.3 (時間分)	95, 841, 259 円
	行動援護	7,350.5 (時間分)	31, 130, 898 円
	重度訪問介護	21,346.5 (時間分)	52, 795, 846 円
	同行援護	5,601 (時間分)	11,984,577 円
介護給付	療養介護 (福祉分)	6,567 (人日分)	57, 694, 160 円
	療養介護(医療分)	233 (人月分)	15, 663, 381 円
	生活介護	51,944 (人日分)	591, 366, 649 円
	短期入所	2,901 (人日分)	33, 379, 278 円
	共同生活介護	1,907 (人日分)	10, 472, 690 円
	施設入所支援	28,896 (人日分)	118, 634, 959 円
	共同生活援助	23,031 (人日分)	125, 748, 725 円
	宿泊型自立訓練	1,775 (人日分)	6, 679, 066 円
	自立訓練(機能)	523 (人日分)	3,331,610円
訓練等給付	自立訓練(生活)	1,473 (人日分)	11,681,688円
	就労移行支援	3,222 (人日分)	28, 432, 972 円
	就労継続支援A型	2,117 (人日分)	12,613,223 円
	就労継続支援B型	44,327 (人日分)	310, 596, 650 円
扣 鈥 士 控	計画相談支援	1,471 (人月分)	20,881,475円
相談支援	地域移行支援	7(人月分)	188, 780 円
	特定障害者特別給付費	1,701 (人月分)	21, 920, 999 円
	高額障害福祉サービス 等給付費	142 (人月分)	237, 862 円
合計			1,561,276,747円

## 8. 障害児通所支援

児童福祉法に基づく各種サービスを利用することにより、障害のある子どもの日常生活の向上を 図る。(年間実績は平成26年3月から平成27年2月までの利用分)

区 分	種別	年間実績(単位)	事 業 費		
	児童発達支援	4,144 (人日分)	34,071,407円		
障害児通所	放課後等デイサービス	8,316 (人日分)	70, 319, 475 円		
	保育所等訪問支援	31 (人日分)	299, 347 円		
相談支援	障害児相談支援	453 (人月分)	7, 154, 833 円		
	高額障害児通所給付費	192 (人月分)	368, 388 円		
	多子軽減措置による 償還	5(人月分)	4, 085 円		
合計			112, 217, 535 円		

## 9. 障害支援区分認定の状況

障害者総合支援法の障害福祉サービス給付決定に必要な障害支援区分認定を行うもの。 (平成27年2月末時点)

区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
9 人	54 人	140 人	110 人	98 人	127 人	538 人

障害支援区分認定の件数(平成26年度累計)

市職員または事業所委託 による調査件数	市審査会					
	審査会での認定件数	開催回数				
188 件	158 件	13 回				

## 10. 地域生活支援事業

障害のある人が能力や適性に応じて日常生活や社会生活を営むことができるよう、地域や利用者の 実情に応じて各種サービスを提供する。

種別	年 間 実 績	事 業 費
相談支援事業	6ヵ所	66, 850, 000 円
移動支援事業	3,992.5時間	10, 445, 897 円
日中一時支援事業	8,883 回	42, 472, 360 円
地域活動支援センターI型事業	2ヵ所	24,000,000 円
地域活動支援センターⅡ型 (デイサービス) 事業	185 回	1, 435, 080 円
訪問入浴サービス事業	298 回	3, 725, 000 円
コミュニケーション支援事業	398 件	5, 048, 932 円

#### 11. 特別障害者手当等支給事業

在宅の身体または知的に障害のある人や子どもなどに対して支給する。

	受給者数 (延)	支 出 額	支給額(H26.4~の月額)			
特別障害者手当	1,838人	47, 811, 200 円	26,000 円			
障害児福祉手当	1,081人	15, 292, 380 円	14, 140 円			
福祉手当(経過措置)	36 人	509, 280 円	14, 140 円			
特別児童扶養手当	667 人	(国から対象者に直接支給)	1級 49,900円			
		(国かり対象在に国政人和)	2級 33,230円			
計	3,622 人	63, 612, 860 円				

#### 12. 在宅重度障害者住宅改造費助成事業

在宅の重度障害のある人の日常生活を容易にするために浴室、便所等の改造に要する費用の一部を助成する。原則として、助成額は対象経費の1/2以内(限度額250,000円)

4件 948,500円

#### 13. 重度身体障害者自動車改造費助成事業

重度身体障害のある人が就労などの社会活動への参加に伴い自動車を改造する経費の一部を助成する。

4件 129,076円

### 14. 心身障害者自動車燃料費および福祉タクシー運賃助成事業

重度心身障害のある人の積極的な社会参加を促進し、福祉の増進を図るため、自動車燃料費またはタクシー運賃の一部を助成する。

#### [助成対象者]

視覚、下肢、体幹機能、心臓、肝臓、腎臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、免疫のうちいずれかの障害を有する身体障害者手帳1級または2級の人、療育手帳Aの人、精神障害者保健福祉手帳1級または2級の人

利用件数 24,643件 8,634,700円

#### 15.24 時間対応型利用制度支援事業

彦愛犬1市4町をエリアとし、在宅の障害のある人や子どもを対象に、緊急時等において、ディケア、ナイトケア等のサービスの提供を行う。

セーフティネット等サービス事業委託料 471件 10,547,500円

#### 16. 障害者福祉推進員設置事業

障害のある人の自立支援に関して相談に応じ必要な指導、助言を行うとともに、障害者地域活動の推進等障害のある人の福祉の増進に資することを目的として、推進員を設置する。

設置人員 71人

## 17. 自殺対策強化事業

滋賀県の「地域自殺対策緊急強化基金」を活用し、地域における自殺対策の強化を図る。

区 分	事業の概要	事業費	
対面型相談支援	こころの相談窓口設置委託(1ヵ所)	624 000 III	
事業	自殺未遂者対策ネットワーク会議開催(2回、14機関等)	624, 000 円	
人材養成事業	ゲートキーパー養成研修等	32, 256 円	
	啓発用パンフレット配布		
普及啓発事業	ラジオによる啓発放送委託(1日4回)	1,014,744 円	
	自殺対策講演会開催		

## 18. 障害者虐待の状況

障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律に基づき、障害者虐待の未然 防止や早期発見、迅速な対応、その後の適切な支援等を行う。

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

通報件数	18 件		
うち認定件数	6 件		
	身体的	5 件	
	ネグレクト	1 件	
認定件数の内訳	心理的	0 件	
(延べ件数)	性的	0 件	
	経済的	1 件	
	計	7件	

## 19. 障害者施設整備の状況

本市をはじめ湖東福祉圏域(彦愛犬1市4町)の障害福祉を増進させるため、障害福祉関係施設の整備を行う。

施設名	整備内容	事業費	備考		
れんげはうす	生活介護事業所の移転創設	23, 200, 000円	整備費補助		
かいぜ寮	障害者支援施設の大規模修繕	15, 236, 100円	整備費補助		

# 発達支援関係

#### 1 相談支援の状況

発達障害のある人やその疑いのある人、およびその家族に対して相談を行い、支援を図る。

#### (1)対象別相談支援の状況

種別	就学前	小学校	中学校	高校等	成人	計
延べ相談数	276 人	319 人	70 人	16 人	80 人	761 人
新規相談数 (再掲)	108 人	102 人	18 人	5人	16 人	249 人

(平成27年3月31日現在)

#### (2) 相談支援ファイル「絆」の普及および配付

相談支援ファイル「絆」は、本人の成長や特性、支援情報などを集約し、支援者間の情報の共有や引継ぎ・連携を円滑にすることで、計画的で継続的な支援に活用するもの。その周知・配付を行う。

平成 26 年度配付数 43 件

## 2 啓発活動の状況

#### (1) 研修会の開催

支援者向け研修(幼稚園・保育園職員対象) 10月21日・28日 南地区公民館他市民向け研修(保護者等) 平成27年3月8日 障害者福祉センター

#### (2) 発達障害啓発週間における啓発

4月2日から4月8日の発達障害啓発週間に合わせ、広報掲載、市立図書館でのパネルや関連 図書展示、のぼり旗設置など

#### (3) ちらしの作成と配布

発達障害に関する啓発ちらしを作成し、市内の小学1年と中学3年の児童・生徒および保護者 に配布

#### (4) 啓発ファイルの作成と配布

発達障害理解啓発のためのクリアファイルを作成し、一般中小企業へ配布。また、公民館等公 共機関へ設置

## 彦根市子ども療育センター

#### 1. 目 的

障害、またはその疑いのある子どもに対して、早期療育を行い、地域においてそれぞれの子ども が持てる力を出して、生き生きと生活することをめざす。

#### 2. 内 容

<u>あすなろ教室</u>は、発達に心配のある子ども、つまづきのある子ども、障害またはその疑いのある子どもとその家族のために早期から療育支援を行う。(児童発達支援)

親子療育教室つぼみは発達に心配のある子どもとその保護者が、親子で一緒に遊びながら家庭以外の場所で豊かな刺激を受け、生活空間を広げ、より良い親子関係が持てるように支援を行う。

<u>彦根市相談支援事業めばえは</u>、児童発達支援や福祉サービス等を利用するに当たり「サービス等利用計画・障害児支援利用計画」の作成を行う。

## 3. 対 象

市内在住で就学前の障害、またはその疑いのある子ども、運動やことば、発達に遅れや偏りがあり、社会性や行動に課題がある子どもとその家族。

- **4. 所在地** 彦根市平田町 5 9 7 番地 1
- 5. 施 設 事務室、相談室5室、プレイルーム4室、食事指導室2室、聴力検査室、浴室、指導室
- 6. 定 員 あすなろ教室 100 人、親子療育教室つぼみ 45 人
- 7. 設 置 平成2年6月1日
- 8. 彦根市療育事業 通園児状況(平成 26 年度統計)

#### ① あすなろ教室

《障害・年齢・男女別人数》

障害名 /重複の場合	0 炭	遠児	1	き 見	2 克	き 見	3	き 見	4	&児	5	&児	全	:体	合計
主たる方で分類	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	(人)
自閉症・PDD等	0	0	0	0	8	3	14	3	15	2	24	2	61	10	71
AD/HD	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1
発達遅滞	1	0	0	0	4	1	6	1	3	2	4	1	18	5	23
脳性マヒ他運動障害	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1
重心	0	0	3	2	1	1	2	2	0	1	0	0	6	6	12
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1
合計	1	0	3	2	13	5	23	6	19	6	28	3	87	22	109

PDD: 広汎性発達障害, AD/HD: 注意欠如多動性障害

自閉症・PDD、AD/HDについては、これらの疑いのある子どもを含む。

年齢は平成26年4月2日時点のもの

## 《指導形態》

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	男	女	合計(人)
集団療育	1	5	18	22	0	0	34	12	46
グループ/個別療育	0	0	0	7	25	31	53	10	63

人数は平成 27 年 3 月 31 日時点のもの

《年間延べ利用児数》 3,638人

## ② 親子療育教室つぼみ

## 《利用児状況》

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12 月	1月	2月	3月	合計
在籍児数	8	14	22	27	27	32	36	37	38	41	43	44	
出席児数	13	45	63	96	53	90	110	97	95	101	105	73	941
見学児数	1	7	8	2	3	4	4	3	4	4	0	1	41

## 9. 彦根市相談支援事業 めばえ (平成 26 年度統計)

## 《相談件数》

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	17	29	33	22	12	45	89	19	27	0	1	137	431

## 障害者福祉センター

#### 1 設置目的

障害のある人の各種相談に応じるとともに、健康の増進、教養の向上、社会適応訓練等を行い、障害のある人の社会参加促進など福祉の増進を図る。

#### 2 センターの概要

**所 在 地** 彦根市平田町 594 番地

敷地面積1,382.3 m²延床面積721.5 m²建物構造鉄骨平屋建

利用対象者 障害のある人、障害のある人の団体

開館時間 午前9時から午後5時まで

休 館 日土曜日、日曜日、祝日、12 月 29 日から 1 月 4 日まで施 設 内 容社会適応訓練室・・・日常生活訓練等を行う部屋

職能訓練室・・・軽作業を通して技術を習得する部屋 図書・談話室・・・図書等を置き団らんのできる部屋

多目的室・・・軽運動や団体の研修・集会に利用する部屋

相談室・・・各種相談を行う部屋 障害者用トイレ(オストメイト対応)

#### 3 事業内容

在宅の障害のある人が通所して、日常生活訓練、創作活動、軽作業等を行うためにデイサービス事業を行う。

(1) 日常生活訓練 健康維持・体力増進のための3B体操

(2) 創作活動、軽作業 書道、刺しゅう、リフォーム、生花、手芸、俳句、音楽

(3) 社会適応訓練 手話、パソコン

(4) 各種相談 障害福祉に関する各種相談

(5) その他 各部屋の障害者団体等への貸出し

#### 4 利用状況

利 用 内 容	人 数
デイサービス講座【3B体操、書道、生花、手芸、俳句、パソコン等】	3,128 人
リハビリ【脳血管障害のためのリハビリテーション】	430 人
筋力向上トレーニング【高齢者の運動機能向上トレーニング】	400 人
団体の利用	13,888 人
その他(デイサービス友の会事業参加等)	36 人
승 計	17,882 人

## 高齢福祉関係

#### 1. 高齢者数

(平成27年3月末日現在)

	総人口		高齢化率			
	松八口	65 歳~74 歳	75 歳以上	計	向即化学	
男	55, 578 人	6,372人	4,808人	11, 180 人	20.1%	
女	57,042 人	6,851人	7,658人	14,509 人	25.4%	
計	112,620 人	13, 223 人	12,466 人	25, 689 人	22.8%	

(高齢化率=総人口に対する65歳以上人口の割合)

### 2. 老人の保護措置状況

(平成26年度)

									<del>4 - 0   1 /2/</del>
括	種別			措	± i	置	費		
任生	カリ	(延人員)	生 活	費	Ę	事 務	費	合	計
養護老	人ホーム	593 人	30, 717,	982 円		72, 94	4,609円	103, 6	662,591円
1 <del>4</del>	Dil.	措置入所		措	:	置	費		
種	別	(延人員)		措置	費			合	計
特別養調	<b>養老人</b>	0人					0 円		0 円

(措置人員は各月の措置人員の合計)

#### 3. 緊急通報システム運営事業

在宅のひとり暮らし高齢者等の急病、または事故等の緊急事態や日常生活の不安解消のために緊急通報システムを設置し、運営する。

利用者数 374人(平成27年3月末現在)

新規取付け 23人、廃止 22人(平成26年度中)

#### 4. 老人クラブに対する各種の助成事業

老後の生活を健全で豊かなものにし、その福祉の推進を図るため、地域の老人クラブ活動に対し補助をする。

クラブ数 102 クラブ

会員数 6,940 人

補助金額 月額 1,800円(29人以下) 3,050円(30人以上) (平成27年3月末現在)

#### 5. 敬老月間行事

敬老の日を中心に開催される敬老行事に対し補助を行い、敬老精神の高揚を図る。 敬老行事開催補助 75歳以上1人当たり 450円(平成26年度 12,390人)

# 介護保険関係

## 1. 第1号被保険者

(平成26年度末)

65 歳以上 75 歳未満	75 歳以上	計
13, 208 人	12,467 人	25,675 人

## 2. 要介護認定申請

## (平成26年度累計)

申 請 受 付	訪 問 調 査	審査会(開催件数)
5,021人	5,030人	4,943 人(163 回)

## 3. 要介護(要支援)認定者数

## (平成26年度末)

		要支援1	要支援2	要介護 1	要介護 2	要介護3	要介護 4	要介護 5	計
第	1号被保険者	496 人	449 人	947 人	938 人	629 人	518人	387 人	4,364人
	65 歳以上 75 歳未満	69 人	61 人	101 人	111人	60 人	46 人	54 人	502 人
	75 歳以上	427 人	388 人	846 人	827 人	569 人	472 人	333 人	3,862 人
第	2号被保険者	8人	10 人	28 人	18人	12 人	11人	14 人	101 人
	計	504 人	459 人	975 人	956 人	641 人	529 人	401 人	4,465 人

## 4. 居宅介護(介護予防)サービス受給者数

## (平成27年3月分)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護 5	計
第1号被保険者	266 人	303 人	692 人	744 人	397 人	242 人	150 人	2,794 人
第2号被保険者	3 人	5人	20 人	14 人	12 人	7人	11 人	72 人
計	269 人	308 人	712 人	758 人	409 人	249 人	161 人	2,866 人

## 5. 地域密着型(介護予防)サービス受給者数

## (平成27年3月分)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護 4	要介護 5	計
第1号被保険者	2人	5人	72 人	86 人	123 人	86 人	71 人	445 人
第2号被保険者	0人	0人	1人	0人	1人	0人	1人	3 人
計	2人	5 人	73 人	86 人	124 人	86 人	72 人	448 人

## 6. 施設介護サービス受給者数

(平成27年3月分)

	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	計
第1号被保険者	454 人	135 人	42 人	631 人
第2号被保険者	2 人	1 人	0人	3 人
計	456 人	136 人	42 人	634 人

# 地域包括支援センター

#### 1. 概 要

地域包括支援センターは、地域住民の心身の健康の保持と生活の安定のために必要な援助を行い、その保健医療の向上、福祉の増進を包括的に支援することを目的とする。

地域包括支援センターでは、介護予防ケアマネジメント業務、総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務などを行う。

なお、本市では日常生活圏域毎に5か所(窓口としては7か所)の地域包括支援センターを民間委託 により設置している。

## 2. 事業の状況

#### (1) 介護予防プラン作成件数

(平成26年度)

センター直営	委	託	計
5,218件		1,633件	6,851件

#### (2) 相談件数(延べ件数)

(平成26年度)

内容	介護方法	医療	認知症	地域支援事業	実態把握等	介護保険	福祉用具等
件数	417 件	548 件	488 件	112 件	774件	2,700件	466 件
内容	施設入所等	住宅改修	虐待	権利擁護	消費生活	金銭管理困難	介護保険外 サービス
件数	153 件	340 件	683 件	75 件	5件	46 件	137 件
内容	近隣トラブル	苦 情	経済的問題	その他			計
件数	49 件	54 件	157 件	528 件			7,732件

#### (3) 虐待通報件数

(平成26年度)

<u> </u>	- ** * * * * *					( ) ,	7 1 1 2 4 7		
通報件数 うち 認定件数	うち	認定件数の内訳(延べ件数)							
	認定件数	身体的	ネク゛レクト	心理的	性的	経済的	計		
29 件	11 件	9件	2件	1件	0件	4件	16 件		

# 3. 地域包括支援センター

名 称	所在地	運営主体	
地域包括支援センターすばる	鳥居本町 670 番地	鈴木ヘルスケアサービス株式会社	
地域已拍入板ピングーッはる	後三条町 350 番地 3	朝水 ジレスクテザー ころ休氏芸化	
地域包括支援センターハピネス	馬場一丁目5番5号	社会福祉法人彦根市社会福祉協議会	
地域也怕又仮じングーバし不不	平田町 670 番地	化云铀似伝入多似印化云铀似励战云	
地域包括支援センターゆうじん	竹ヶ鼻町80番地	医療法人友仁会	
地域包括支援センターきらら	川瀬馬場町 1015 番地 1	公益財団法人豊郷病院	
地域包括支援センターいなえ	田原町13番地2	社会福祉法人彦根市社会福祉協議会	

# 老人福祉施設(公設)

## 1. 老人福祉センター

概要	地域の高齢者に対して、各種の相談に応じるとともに、健康の増進、教養の向上およびレクリエーションの便宜を総合的に供用し、健康で明るい生活を送り、生きがいを高める。						
名 称	中老人福祉センター	南老人福祉センター	北老人福祉センター				
所在地	開出今町 1361 番地 1	田原町 13 番地 2	彦根市馬場一丁目5番5号				
利用可能人員	320 人	160 人	200 人				
管理運営	指定管理者 (彦根市老人クラブ連合会)	指定管理者 社会福祉法人 彦根市社会福祉協議会	指定管理者 特定非営利活動法人 NPOぽぽハウス				

## 2. 通所介護施設 (デイサービスセンター)

概要	できるだけ居宅で能力に応じて自立した日常生活を営めるように、必要な日常生活 上の世話と機能訓練を行うことで、利用者の社会的孤立の解消と心身の機能の維持、 家族の身体的・精神的負担の軽減を図る。 利用者が施設に通い、入浴・排せつ・食事等の介護、生活等についての相談・助言、健 康状態の確認等の日常の世話や機能訓練などの提供を受ける。						
名称	南デイサービスセンター	北デイサービスセンター	佐和山デイサービス センター				
所在地	田原町 13 番地 2	馬場一丁目5番5号	芹川町 484 番地 4				
利用可能人員	23 人	40 人	40 人				
管理運営	指定管理者 社会福祉法人 彦根市社会福祉協議会	指定管理者 社会福祉法人 彦根市社会福祉協議会	指定管理者 (医療法人友仁会)				

名 称	デイサービスセンター きらら	ふたばデイサービス センター	
所在地	川瀬馬場町 1015 番地 1	金剛寺町 95 番地 1	
利用可能人員	40 人	25 人	
管理運営	指定管理者 (公益財団法人豊郷病院)	指定管理者 (医療法人友仁会)	

# 3. 認知症対応型共同生活介護施設(認知症高齢者グループホーム)

概要	要介護で、認知症の状態である高齢者が、5~9人で共同生活を営むことにより、家庭的な環境の中で、残存能力を生かし、認知症の進行の防止を図る。
名 称	グループホームゆうゆう
所在地	川瀬馬場町 1015 番地 1
利用可能人員	9人
管理運営	指定管理者(公益財団法人豊郷病院)

# 保健衛生

# 母子保健事業

## 1. 不妊治療

特定不妊治療費助成

(単位:件)

人工授精治療費助成

(単位:件)

実数	83
延数	120

 実数
 45

 延数
 47

2. 妊娠の届出

(単位:人)

妊娠の届出をした者の数

1,011

## 3. 妊婦健康診査

(単位:人)

受診券 (別冊)	受診券 (別冊) 実施実人数	実 施 延	指	導区分結	果別延人	数
の交付数		人 数	異常なし	要指導	要精査	未記入
1, 095	1,594	12, 320	11, 766	527	4	23

## 4. 妊婦訪問・新生児訪問

#### ア 新生児・低体重児訪問

(単位:人)

		指導区分結果別延べ人数(人)						
区 分	訪問児数 (実人数)	異常なし	要指導	要観察	要精査	要医療	管理中	不明
新生児訪問	521	383	30	57	5	5	41	0
低出生体重児訪問	21	13	1	2	0	0	5	0

## イ 医療機関連絡分妊産婦・新生児訪問

(単位:人)

ر د تا	初回指導	初回指導方法(人)			
区 分	対象者数	訪問	電話	面 接	
妊 婦	33	12	15	6	
産婦	62	57	4	1	
新生児	57	57	0	0	
合 計	152	126	19	7	

## 5. 乳児家庭全戸訪問

(単位:人)

対象者数	1,033
訪問件数	870

(新生児訪問含む)

## 6. 乳幼児健康診査

# ○ 4か月児健康診査

	受	受	発			身	体	頂	j	更	事	後	指	導	状	況			奇	発:	達面	Ì			
象	診	診	育	頭	顔	胸	腹	腎	鼠	四	心	股	皮		耳	口	痙	中	形・	運	精	そ	保	そ	計
児	児	率	栄		頚	背		•	径			関		眼	鼻			枢性	先天:	動	神	の	育	の	√ √
人	人	%	養	部	部	部	部	尿路	部	肢	臓	節	膚		咽喉	腔	攣	疾患	性異常	面	面	他	環境	他	
			食	нЬ	ы	НÞ	НЬ	μц	Ч	/100	13/11-54	7317	/月		1/	/1	7	,	币	Щ	Щ		児		
1,028	1,008	98. 1	78	8	0	6	14	2	13	4	17	103	137	21	13	3	0	2	4	100	1	0	27	27	580

## ○ 10か月児健康診査

			発		-	身	体	面	i ş	更	事	後	指	導	: 1	犬 :	況			発	達面	ĵ			
対	受	受																	奇				保	そ	
象	診	診	育	頭	顔	胸	腹	腎	鼠	四	心	股	皮		耳	口	痙	中枢	形・先	運	精	そ	育	Ø	計
児	児(	率	栄		頚	背		· 尿	径			関		眼	鼻咽			性	天	動	神	の	環	·	人
人	<u>分</u>	%	養	部	部	部	部	路	部	肢	臓	節	膚		喉	腔	攣	疾患	性異常	面	面	他	境	他	
1,044	1,008	96.6	104	8	0	3	5	2	11	9	11	6	61	15	23	7	4	0	9	131	31	2	58	34	534

## ○ 1歳6か月児健康診査

対	受	受	発		-	身	体	面	多	Ę -	事	後	指	導	: 1	犬	況		奇	発	達面				
象	診	診	育	頭	顔	胸	腹	腎	鼠	四	心	股	皮		耳	П	痙	中	形・	運	精	そ	保	そ	計
児	児	率	栄		頚	背		•	径			関		眼	鼻			枢性	先天性	動	神	の	育	$\mathcal{O}$	<del>人</del>
$\widehat{\mathcal{L}}$	込	%	養	部	部	部	部	尿路	部	肢	臓	節	膚		咽喉	腔	攣	疾患	性異常	面	面	他	環境	他	)
1, 107	1,077	97.3	56	9	2	0	1	2	5	12	9	2	12	8	10	3	2	1	8	24	477	0	32	33	708

## ○ 1歳6か月児歯科健康診査

対 象 児 (人)	受 診 児 (人)	受診率(%)	う歯状況 (人)	う 総 数 (本)	<ul><li>数</li><li>一人当</li><li>(本)</li></ul>	不正咬合 (人)	口腔軟組 織疾患 (人)
1, 107	1,077	97. 3	7	19	0.02	51	0

## ○ 2歳6か月児健康診査

対	受	受	発		لِ	身	体	面	多	更	事	後	指	, <sub>清</sub>	算 壮	۴ ۽	況		奇	発	達面	Ī			
象	診	診	育	頭	顔	胸	腹	腎	鼠	四	心	股	皮		耳	П	痙	中	形・	運	精	そ	保	そ	計
児	児(	率	栄		頚	背		· 尿	径			関		眼	鼻咽			枢性病	先天性	動	神	の	育環	の	入
人	<b></b>	%	養	部	部	部	部	路	部	肢	臓	節	膚		喉	腔	攣	疾患	異常	面	面	他	境	他	
1,052	1,034	98.3	30	3	0	1	2	0	1	3	3	5	5	12	152	2	0	1	2	0	417	0	20	19	678

(延)

## ○ 2歳6か月児歯科健康診査

対象 児	受診 児	受診 率	う歯状況	う i 総 数	数 一人当	不正咬合	口腔軟組織疾患
(人)	(人)	(%)	(人)	(本)	(本)	(人)	(人)
1, 052	1,034	98. 3	88	297	0. 29	92	4

## ○ 3歳6か月児健康診査

対	受	受	発			身	体	Ī	面	要	事	: 1	发	指	導	状	i i	兄		奇	発	達面	ī	保	そ	
象	診	診	育	頭	顔	胸	腹	腎	鼠	四	宀	股	皮		耳	П	痙	中!	検	形・生	運	精	そ	育	の	計
児	児 . へ	率	栄養		頚	背		· 尿	径			関		眼	鼻咽			枢性		先天性異常	動	神	の	環	<b>V</b>	~人_
	人	人	`*養_	部	部	部	部		部	肢	臓	節	膚		喉	腔	攣	疾患	尿	異常	面	面	他	境	他	
1, 126	1, 082	96. 1	11	0	0	1	3	3	1	4	7	0	12	173	8	5	3	0	239	4	0	246	0	18	30	768

			尿	検 査	状	況			
**************************************		蛋 白			糖			潜血	
被検査者数	+以上	土	_	+以上	<u>+</u>	_	+以上	±	_
1,009	14	141	854	1	1	1,007	9	45	955

# ○ 3歳6か月児歯科健康診査

対象 児(人)	受診 児 (人)	受診 率 (%)	う 数 状況 (人)	う i 総 数 (本)	数 一人当 (本)	不正咬合 (人)	口腔軟組織疾患(人)
1, 126	1, 082	96. 1	195	701	0.65	91	4

# 7. 要観察児相談

## ○ のびのび相談

<u></u> ○ のび	〇 のびのび相談 (延)								
	対	来	来	内部	5 ( )	人 )			
	象	所	所	異	要	要			
	児(人)	児(人)	率(%)	常 な	観	精			
	()	()	2)	らし	察	検			
04 健	132	117	88. 6	69	41	7			
10 健	191	148	77.5	50	87	11			

## 〇 お誕生相談

	対	来	来	内	訳(人	()
	象	所	所	異	要	要
	児(人)	児(人)	率 (%)	常な	観	精
		$\odot$		L	察	検
1.6健	161	112	69.6	24	63	25
2.6健	100	66	66. 0	16	36	14
3.6健	65	37	56. 9	25	5	7

## 8. 療育相談

0. 獄月刊記	<b>汉</b>					(結	5果は実)
受 診 児 (実) (人)	受 診 児 (延) (人)	異常なし (人)	要指導 (人)	要 観 察 (人)	要精査(人)	要 医 療 (人)	その他 (人)
51	100	24	0	24	1	0	2

## 9. 精神発達相談

# 〇 年齢別人数

		年齢(年度末現在)						
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5 歳	6歳 以上	計
計(実人員)	0	10	66	89	88	14	0	267
延べ相談回数	0	12	75	112	119	15	0	333
(再掲)今年度新規(実人員)	0	10	62	63	37	1	0	173

## 〇 年度末現在の転帰(実人員)

相談終了	相談継続	その他	計
168	91	8	267

# 10. 健康教育

# ○ マタニティママのつどい

開催回数 (回)	対象者(人)	受講者(人)
3	1,011	31

# ○ マタニティママの歯科健診

開催回数 (回)	対象者(人)	受 講 者(人)
4	1,011	51

# ○ パパママ学級

開催回数(回)	受講数(組)
9 (内1回は 台風のため中止)	91

# 〇 子育て教室

	実施回数(回)	対象者(組)	参加者(延・組)
前期	10	43	131
後期	15	60	213

# ○ 母子健康教室

実施回数 (回)	参加者数(人)
23	511(390組+121人)

## 1 1. 健康相談

# ○ 乳幼児個別相談 (離乳食教室含む)\_\_\_\_\_

来所者延数	来 所	者内訳
(人)	実人数(人)	有所見者数(人)
738	444	11

# ○ 子育てホットライン

-	実 施 日 数 (日)	延対応件数 (件)	内 時 間 外 (件)	
	244	168	0	

## 12. 未熟児養育医療

# 〇 未熟児養育医療の給付状況(実数)

出生時体重(g)	1,000 以下	1,001~ 1,500	1,501~ 2,000	2,001~ 2,500	2, 501 以上	計 (人)
平成 26 年度申請	2	4	5	1	0	12
前年度申請	1	1	1	0	0	3
計	3	5	6	1	0	15

# 13. 親子グループミーティング事業

開催回数(クール)	参加者実数(人)	参加者延数(人)
1	9	65

# 健康増進事業

## 1. 健康診査実施状況

#### ○ 若年者の健診(年度末年齢19~39歳)

該当年齢	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	貧血検査 (人)	受診率 (%)	異常なし (人)	要指導 (人)	要医療 (人)	治療継続 (人)
18~19 歳	317	5	1.6	1	20.0	0	5	0	0
20~29 歳	3, 269	285	8. 7	68	23. 9	102	132	47	4
30~38 歳	3, 794	597	15. 7	230	38. 5	184	270	123	20
計	7, 380	887	12.0	299	33. 7	286	407	170	24

#### ○ 生活保護受給者の健診

該当年齢	対象者 (人)	健診 方法	受診者 (人)	受診率 (%)	貧血検査 (人)	受診率 (%)	異常なし (人)	要指導 (人)	要医療 (人)	治療継続 (人)
39~74 歳	438	医療	15	6. 4						
55 14 // 文	430	集団	13	0.4	7	20. 6	2	15	9	8
75 歳以上	153	医療	6	3.9	1	20.0	(5.9%)	(44. 1%)	(26.5%)	(23.5%)
計	591	計	34	5.8						

# 2. 肝炎ウイルス検診実施状況

(単位:人)

区分	節目		節目	]外	A ∌l.	
<b></b>	医療機関	集団検診	医療機関	集団検診	合 計	
B型肝炎	1, 176	143	22	97	1, 438	
要医療者	3	0	0	2	5	
C型肝炎	1, 193	143	22	97	1, 455	
要医療者	0	0	0	0	0	

# 3. 健康教育

## ○集団健康教育

区分	教 室 名	回数	人数	講師および担当者
骨粗しょう症	美骨レッスン	2	63	栄養士・保健 師・健康運動指
がん	乳がん検診時自己触診指導	24	1, 974	導士 保健師・看護師
一般	成人 9 <b>磨</b> 人 295人	27	904	保健師・栄養士他
健康推進員	18回   609人  健康推進員活動	179	8, 769	保健師・栄養士他
<b>使</b> 承征 <b>逆</b> 貝	養成講座	20	226	保健師・栄養士他
	合 計	252	11, 936	

## ○個別健康教育

禁煙	申込者(人)	受講者(人)	継続受講者(人)
示圧	15	13	0

# 4. 市民健康相談

	開催回数(回)	来所者数(延人)
総合健康相談	186	1,719
重点健康相談	57	400
計	243	2, 119

# 重点健康相談内訳

- · 病態別食生活 49回 (71人)
- ・ 骨粗しょう症 8回(329人)

# 5. 健康手帳の交付

19歳~39歳(人)	40歳~74歳(人)	75歳以上(人)	計(人)
362	1,066	56	1, 484

# 世征保健

# 6. がん検診(各がん検診の精密検査結果は H27.6.30 現在)

## ○胃がん検診実施状況

		受	,	検診結り	果(人)			精密検	査結果	: (人)	
		診	異	有	要	付	受	受	が	他	異
区	分	者	常な	所	精	随 所	診	診率		疾	常 な
		(人)	L	見	検	見	者	( % )	ん	患	し
集	寸	2, 080	1, 451	294	246	89	227	92. 3	6	205	16

# ○大腸がん検診実施状況

	受	要	要	精	精		精密	密検査	結果(	(人)	
集団	受診者(人)	要精検者(人)	要精検率(%)	精検受診者 (人)	精検受診率(%)	異常なし	大腸がん	ポリープ	憩室	痔	その他
	3, 710	251	6.8	220	87. 6	62	12	103	10	29	4

# 無料クーポン券分(再掲)

		配	受診	受	検診結果	具 (人)	受精		精	密検査	結果	(人)	
方	法	布数(人)	診者 (人)	受診率 (%)	精検不要	要精検	受診者(人)	異常なし	大腸がん	ポリープ	憩室	痔	その他
集	団	6, 841	1, 172	17. 1	1,091	81	71	25	3	30	1	12	0

#### ○子宮頸がん検診実施状況

O 1 D 3 (N TO )		>>								
	受	検討	診結果( <i>)</i>	()	精密検査結果(人)					
	受診者(人)	精検不要	要 精 検	再検	受診者	がん	異 形 成	異常なし	他疾患	
集団	1, 295	1, 279	16	0	16	0	7	9	0	
医療機関委託	2, 684	2, 623	61	0	37	3	18	10	6	

## 無料クーポン券分(再掲)

	西己	受	受	受 検診結果(人) 精密検査結果(人)							1
	布数(人)	受診者(人)	受診率 (%)	精検不要	要精検	再検	受診者	がん	異形成	異常なし	他疾患
集団	8, 614	116	13. 5	112	4	0	4	0	3	1	0
医療機関委託	0,011	1, 049	10.0	1,024	25	0	16	1	9	2	4

○乳がん検診実施状況

	受 検診結果(人			清密検査結果(人)						
	受診者	精	要	TT.	が	他	異	が		
	(人)	検 不 要	精検	受診者	h	疾患	常なし	んの 疑い		
集団	1, 708	1, 497	211	190	5	81	102	2		
医療機関委託	900	770	130	115	6	55	50	4		

# 無料クーポン券分(再掲)

	配	受	受	検診結果	果(人)		精密検	査 結	果(人)	
	后数 (人)	受診者(人)	受診率 (%)	精検不要	要精検	受診者	がん	他疾患	異常なし	がんの疑い
集団	8, 538	459	10.7	377	82	71	1	37	29	4
医療機関委託	0, 556	456	10.7	383	73	62	5	31	23	3

# ○肺がん検診実施状況

	المله.	亚	Z.		X	線写	真 判	定	区 分		
	対 (人) 者	受 (人) 者	受 (%) 率	比較読影 数	A	В	С	D	Е	喀痰	喀痰者
計	28, 182	5, 245	18. 6	116	0	4, 434	695	22	94	210	189

	喀痰	紅細 脂	包診当	判定	区分	要精榜	食者数 (	E 判定)	. 精	<b></b>		精密	) 食査結	果(人)	
	A	В	С	D	E	総数	Х-Р	X-P +喀 痰	検受診者数	精検受診率	異常なし	原発性ん	転移性	肺がん疑	他の疾患
計	0	189	0	0	0	94	88	6	92	97. 9	31	5	1	3	52

	要(	精受	精			精密検	章 結	果(人)	)	
	医療者数 (人)	検 (人)	<b>検受診率</b>	異常なし	原発性肺がん	転移性肺がん	肺がん の疑い	結 核	陳旧性肺結核	その他
計	22	20	90. 9	2	0	0	0	1	0	17

# 7. 訪問指導事業状況

内 訳	被訪問指導延人数(人)
要医療未受診者	21
特定保健指導該当者・ハイリスク者	19
健診後の緊急訪問	6
がん検診要精検者	134
その他	27
·····································	207

# 感染症予防事業

# 1. 結核健康診断

間接撮影			要精	検(直接撮影) ***		精	検 結 果			
対 象 者(人)	受 診 者(人)	受 診 率(%)	対 象 者(人)	受 診 者(人)	受 診 率(%)	異常なし(人)	要治療(人)	要 観 察(人)	陳旧性結核(人)	結核外(人)
24, 844	3, 075	12. 4	0	0	_	0	0	0	0	0

2. 予防接種 (単位:人)

予防接種名	接種者内訳	接種者
	市内接種者	4, 032
H i b 感染症	広域接種者	120
口 1 0 悠朵症	県外接種者	2
	接種者計	4, 154
	市内接種者	3, 986
小児の肺炎球菌	広域接種者	121
感染症	県外接種者	2
	接種者計	4, 109
	市内接種者	293
三種混合1期	広域接種者	4
	接種者計	297

予防接種名	接種者内訳	接種者
	市内接種者	657
777 / 10.12 II . L	広域接種者	11
不活化ポリオ	長期療養	1
	接種者計	669
	市内接種者	3, 809
m-~~~ A . Hn	広域接種者	106
四種混合1期	県外接種者	2
	接種者計	3, 917
	市内接種者	972
	広域接種者	11
ВСС	県外接種者	1
	長期療養	2
	接種者計	986
	対象者	1, 146
	市内接種者	988
二種混合 2 期	広域接種者	10
	接種者計	998
	接種率	87.1%
	対象者	1, 047
	市内接種者	998
N. (D. 1. HII)	広域接種者	26
MR1期	長期療養	1
	接種者計	1, 025
	接種率	97.9%
	対象者	1,090
	市内接種者	1,038
MR2期	広域接種者	8
	接種者計	1, 046
	接種率	96.0%
المالم المطارح المطور ا	1回目接種者	1, 259
水痘(3 歳未満)	2回目接種者	487
水痘 (3 歳~5 歳未満)	接種者	472
ملور إ	県外接種者	3
水痘	接種者計	2, 221

予防接種名	接種者内訳	į	接種者	
	市内接種者	3, 183		
	広域接種者	44		
日本脳炎1期 (6 か月~7 歳半未満)	ハイリスク接種者		3	
	県外接種者		5	
	接種者計		3, 235	
	市内接種者		680	
日本脳炎 1 期 (7 歳半~20 歳未満)	広域接種者		5	
	接種者計		685	
日本脳炎 2 期	市内接種者		412	
(9 歳~13 歳未満)	接種者計		412	
	市内接種者	385		
日本脳炎 2 期 (13 歳~20 歳未満)	広域接種者	2		
(23 /// 23 /// 10// 47	接種者計	387		
ヒトパピローマウイルス	市内接種者		10	
感染症	接種者計		10	
	対象者	2	25, 676	
高齢者のインフルエンザ	L+ 155 +V	14.500	自己負担金あり 14,383	
	接種者	14, 563	自己負担金なし 180	
	対象者		5, 474	
高齢者の肺炎球菌感染症	拉括字	9.064	自己負担金あり 2,827	
	接種者	2, 864	自己負担金なし 37	

# 3. 感染症発生状況

	腸管出血性大腸菌感染症
患者数(人)	3
消毒実施状況	なし

# 保健師活動事業

#### 1. 訪問活動

					家	庭	訪	間 内	訳	(	件	)				
	世帯数戸	感 染 症	結核	精神障害	成人病	(母体の健康面)	低体重児	新生児	乳児	幼児	虐待・DV	育児不安等	心身障害	他疾患	その他	合計
初	656	0	0	1	241	105	22	123	111	107	26	44	3	2	5	790
延	911	0	0	12	241	136	23	137	181	221	121	83	4	3	8	1, 170

# 救 急 医 療

#### 1. 休日診療の概要

休日において、高度な検査や入院が必要でない急病患者の診療を行い、地域住民の健康の保持および福祉の増進を図る目的で、一次救急医療機関として彦根休日急病診療所を設置している。平成26年2月からは彦根市立病院敷地内の彦根市保健・医療複合施設(くすのきセンター)1階で診療業務を行うことで、二次救急医療機関(主に高度な検査や入院治療が必要な重症患者が対象)との役割分担を明確にし、救急医療体制の充実を図っている。

診療科目は、内科および小児科で、日曜日、祝日、年末・年始の午前 10 時から午後 7 時まで、医師 2 名、薬剤師 2~3 名、看護師 2~3 名、事務員 3~4 名のスタッフで診療業務を行っている。

診療業務は彦根医師会に、薬剤業務は彦根薬剤師会に、それぞれ委託している。

また、二次救急病院として圏域4病院に委託しており、休日急病診療所で診療できない場合は、彦根市 立病院等の二次救急病院に転送している。なお、小児救急病院としては、圏域2病院に委託している。 彦根休日急病診療所の運営にあたっては、運営委員会を設置し、円滑な運営を図っている。

#### 2. 彦根休日急病診療所診療実績

日 数	小児科	内 科	外 科	その他	患者合計	1日平均
72 日	1,432 人	865 人	4 人	1,931 人	4,232 人	58.8人

# 介護予防‧認知症対策事業

#### 1. 二次予防対象者把握事業

実態把握数	270人	基本チェックリスト 実施者数	2,068人
-------	------	-------------------	--------

#### 2. 二次予防対象者介護予防事業

介護予防プログラム	実施箇所数	実施回数	参加延べ人数	
運動機能向上	4箇所	6回	47人	

#### 3. 介護予防普及啓発事業(介護予防教室)

開催回数	108 回	参加人数	2,520 人
			1

#### 4. 一次予防対象者介護予防事業

介護予防運動指導員養成数	16人
介護予防体操出前講座実施数	19回
介護予防体操(コツコツ続ける金亀体操)実施団体数	40団体

#### 5. 脳の健康教室事業

開催回数	1クール 24回	参加人数	25人

#### 6. 認知症あったかサポート事業

認知症サポーター養成講座 実施回数	29回	認知症サポーター養成数	924人
----------------------	-----	-------------	------

# 在宅医療福祉推進事業(湖東定住自立圏事業)

1. 多職種が協働することができる仕組みづくり

在宅療養支援に携わる専門職が課題を共有し、その課題解決に向け、共同して取り組むことができる仕組みづくりに向けて検討した。

(1) 彦根医療福祉推進センター運営協議会の開催(8月、1回) 彦根医療福祉推進センターの運

営に関する事項について協議した。

- (2) 在宅医療福祉仕合わせ検討会の開催(5・7・9・2月、計5回 ※5月は2回開
- 催) 各職能団体に所属する専門職により構成され、多職種連携の視点から地域課題について検討した。
- (3) ことう地域チームケア研究会の開催(5・7・9・11・1・3月、計6回、計424人参加) 多職種が集まり、互いの思いの共有や情報交換、役割を理解し合うことで、顔の見える関係のも と、地域を支えるチームづくりを行った。

#### 2. 医療福祉職の活動支援

在宅療養支援に携わる専門職が疲弊することなく、支援を継続することができる仕組みづくりに向けて検討した。

- (1) くすのきホームケアドクター検討会の開催(5・11月、計2回) 在宅医療に取り組む開業医が集まり、地域の課題および今後の在り方について検討した。
- (2) 医療福祉職支援のための相談窓口開設と運営(8月開設、相談件数45件)
- (3) 医療機器の貸出:ネブライザー(4回)、喀痰吸引器(2回)、携帯型超音波診断装置(5回)

#### 3. 医療福祉職のスキルアップ支援

在宅療養支援に携わる専門職が互いの現状と役割について理解し合い、職種ごとのスキルアップを図るための支援を行った。

- (1) 病院と在宅(地域)の連携強化研修会の開催(1~2月、計4回、計284人参加)
- (2) 在宅医療・介護連携推進フォーラムの開催 (9月、91人参加)

#### 4. 認知症医療体制検討会の開催

- (1) 認知症医療体制検討会の開催(8・1・3月、計3回)
- (2)「認知症早期診断・早期支援マニュアル」の作成検討

#### 5. 湖東地域リハビリ推進センター

在宅療養者が住み慣れた地域や家庭で自立した生活を送ることができるよう、作業療法士、理学療法士により、在宅療養支援者へのアドバイスの他、病院と在宅の連携促進、市町の介護予防施策等に対する支援を実施した。

- (1) 地域リハビリテーション推進体制整備にかかる支援(75件)
- (2) 個別支援(62件)
- (3) 人材育成(57件)
- (4) 市町支援(189件)
- (5) 地域リハビリについての啓発 (9件)

#### 6. 在宅医療・在宅看取りについての啓発

在宅医療・在宅看取りの現状や課題について、広く市民に啓発し、ともに考える機会づくりを行った。

- (1) 小中学校や地域の自治会を対象に、ボランティアグループ「花かたばみ(あなたと共に)の会」による、出前講座を開催( $11\sim3$  月、計 11 回、計 964 人参加)
- (2)「広報ひこね平成26年8月1日号」にて、在宅医療福祉の現状及び社会資源について紹介

#### 7. 在宅医療福祉情報の一元化

医療福祉従事者向けに、ホームページ「在宅医療福祉情報の森」の情報を随時更新

# 彦根市保健・医療複合施設(くすのきセンター)

#### 1. 設置の趣旨

地域の医療資源の役割分担(機能分化)と連携、また在宅医療の推進を図ることを目的に、彦根市立病院敷地内に彦根市保健・医療複合施設(くすのきセンター)を設置している。

センターの機能として、彦根休日急病診療所・彦根医療福祉推進センター・彦根市保健センター の役割を担う。

# 2. 建物概要

所 在 地		彦根市八坂町 1900 番地 4		
延床面積		3, 002. 4 m²		
供用開始		平成 26 年 1 月 6 日		
構造		鉄骨 3 階建て		
施設概要	1階	休日急病診療所(診察室・待合室・薬局・処置室・検尿室ほか) 保健センター(保健指導室・歯科健診室・視力検査室・診察室・相談室・ 授乳室ほか) 研修室		
	2階	彦根市健康推進課 彦根医療福祉推進センター 湖東地域リハビリ推進センター 医療福祉推進ルーム 会議室 相談室		
	3階	彦根医師会 彦根歯科医師会 彦根薬剤師会 滋賀県ナースセンター彦根サテライト (看護協会第5地区支部) 彦根愛知犬上介護保険事業者協議会 彦根地域産業保健センター 会議室 研修室		